



ROG SWIFT OLED PG32UCDM

USER GUIDE

第 1 版

2024 年 2 月

Copyright © 2024 ASUSTeK COMPUTER INC. 版權所有。

購入者がドキュメントをバックアップの目的に保管する場合を除き、本マニュアルの内容は、記載されている製品およびソフトウェアを含み、いかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC. (「ASUS」) の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、複製、転送、転載、検索システムに保管、他の言語に翻訳することは禁じられています。

次の場合は製品保証またはサービスの対象外となります：(1) ASUS の書面による承認なく製品を修理、変更、改造した場合、または (2) 製品のシリアル番号が読めなかったり紛失した場合。

ASUS は本マニュアルを現状のまま配布し、商品性や特定目的への適合性を含む一切の明示的あるいは黙示的保証はいたしかねます。本マニュアルまたは製品の故障が原因による損害の可能性について ASUS が報告を受けていた場合を含み、いかなる場合も、ASUS、同社の取締役、執行役員、従業員、販売店は、損失、事業損失、使用やデータの損失、事業の中断などの損害を含む一切の間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害に対し、責任を負いかねます。

本マニュアルに記載されている仕様と情報は情報提供を目的としたものであり、予告なしに変更されることがあり、ASUS の責任とは見なされません。ASUS は、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含み、本マニュアルに記載された一切の間違いや不正確性について責任を負いかねます。

本マニュアルに記載された製品および会社名は、該当する会社の登録商標または著作権を有する場合があります。侵害することなく、指示および表示、所有者の利益にのみ使用します。

目次

目次	iii
ご注意	iv
安全情報	v
お手入れ方法	vii
Takeback Services	viii
EU エネルギーラベルにかかる製品情報	viii
第 1 章：製品の説明	
1.1 はじめに！	1-1
1.2 同梱されているもの	1-1
1.3 各部の説明	1-2
1.3.1 前面図	1-2
1.3.2 後面図	1-3
1.3.3 GamePlus 機能	1-4
1.3.4 GameVisual 機能	1-6
1.3.5 その他の機能	1-7
第 2 章：設定	
2.1 アーム / ベースの取り付け	2-1
2.2 ケーブル管理	2-2
2.3 アーム / ベースを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)	2-2
2.4 モニターを調整する	2-3
2.5 ケーブルを接続する	2-4
2.6 モニターの電源を入れる / 切る	2-5
第 3 章：一般説明	
3.1 OSD (スクリーン表示) メニュー	3-1
3.1.1 設定の仕方	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明	3-2
3.2 Aura	3-13
3.3 仕様の要約	3-14
3.4 アウトライン寸法	3-16
3.5 トラブルシューティング (よくあるご質問)	3-17
3.6 サポートするオペレーティングモード	3-18

ご注意

米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されます。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずるクラス B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお薦めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を別の電源に接続してください。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモニターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.



安全情報

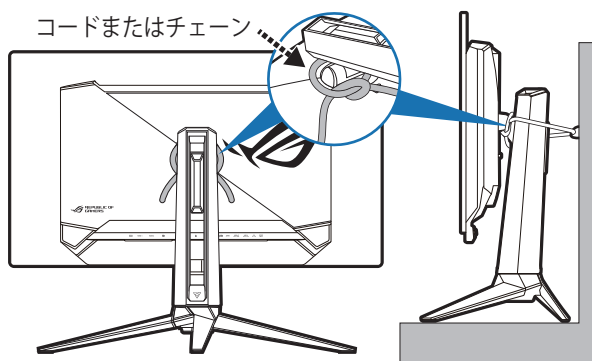
- モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
- 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
- モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
- 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
- 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発生するもののそばに置かないでください。
- モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみご使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
- 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
- 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
- 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
- モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れしないでください。
- モニターが正しく動作するように、100～240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピューターでのみ使用してください。
- モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。
- 音量調整やイコライザーを中心設定からずらすと、イヤフォン/ヘッドフォンの出力電圧が上がるため、音圧レベルも上がります。
- 付属のアダプターは本機専用です。他の製品にはお使いにならないでください。このデバイスには、次のいずれかの電源が付属しています。
- 製造元：Delta Electronics Inc.。モデル：ADP-280BB B、ADP-280EB F
- 電源コードは必ずアース接続されたコンセントに接続してください。
- 付属の電源アダプターおよび電源ケーブルは、本製品でのみ使用することを前提として設計されています。他の製品にはご使用にならないでください。



X 印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけません。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

傾きを防止するために

ディスプレイを使用するときには、モニターが落下しないように、モニターの重量を支えられる強度を持つコードやチェーンを使ってモニターを壁に固定してください。



- ディスプレイのデザインは、ここに示す図とは異なる場合があります。
- 設置は資格を持つ技術者に依頼してください。詳細は、販売店にお尋ねください。
- 純量 7kg 以上のモデルについて。傾きを防止するために、適切な方法を選択してください。
- コードまたはチェーンをスタンドに取り付けて、それを壁に固定します。

お手入れ方法

- モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リンフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

次のような症状はモニターの故障ではありません：

- ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。<http://www.asus.com> を参照してください。

2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

3. フリッカーについて

https://www.asus.com/Microsite/display/eye_care_technology/

Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for our customers to be able to responsibly recycle our products, batteries and other components as well as the packaging materials.

Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detail recycling information in different region.

EU エネルギーラベルにかかる製品情報



PG32UCDM





1.1 はじめに！

ASUS® OLED モニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン OLED モニターは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

- ✓ OLED モニター
- ✓ モニターの台
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源アダプター
- ✓ 電源コード
- ✓ HDMI ケーブル (別売り)
- ✓ DisplayPort ケーブル (別売り)
- ✓ USB Type-A から Type-B 変換ケーブル (別売り)
- ✓ USB Type-C ケーブル (別売り)
- ✓ 封筒入り ROG ウェルカムカード
- ✓ ROG 壁取り付けキット
- ✓ ROG ステッカー
- ✓ ROG ポーチ



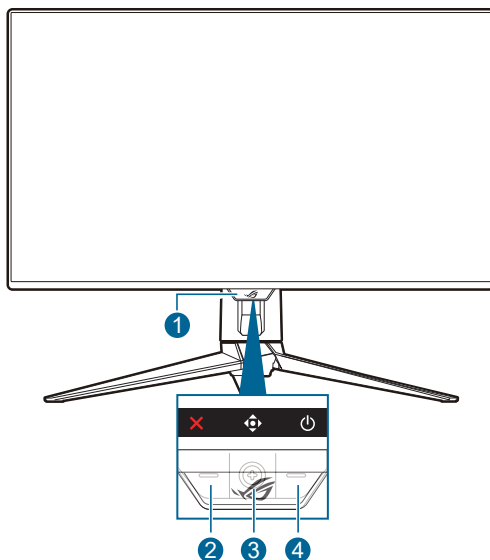
破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。



電源コードや接続ケーブルを交換する場合は、ASUS カスタマーサービスまでお問合せください。

1.3 各部の説明

1.3.1 前面図




1. 電源インジケータ

- 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
赤	オン
オフ	オフ
橙色	スタンバイモード/信号なし
オレンジ色に点滅	ピクセルクリーニング

2. ✕ 閉じるボタン

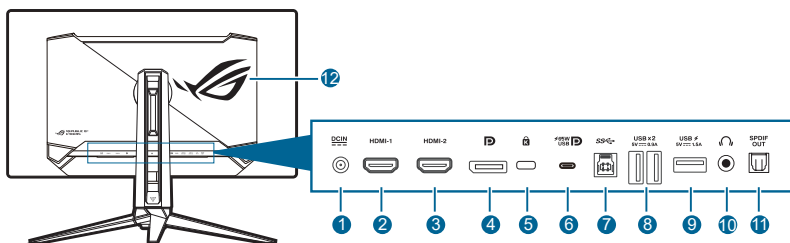
- モニターがスタンバイモードに入ったときにモニターをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
- これを押すと、入力選択ホットキーが有効になります。ホットキー機能を変更するには、**MyFavorite > ショートカット >**  メニューを選択します。
- このボタンを押すと、有効になっている OSD メニューを終了します。

3. ナビゲーション (5 方向) ボタン：

- モニターがスタンバイモードに入ったときにモニターをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。

- このボタンを押すと、OSD メニューが有効になります。OSD メニューでこのボタンを押すと、OSD メニューが開きます。または選択した OSD メニュー項目を実行します。ボタンを上/下/左/右に動かして、設定を選択したり、値を調整したり、選択肢を上/下/左/右に移動したりします。
 - このボタンを 5 秒以上上下に動かすと、キーロック機能が有効/無効になります。
 - ボタンを右に動かすと、GamePlus ホットキーが有効になります。ホットキー機能を変更するには、**MyFavorite > ショートカット > [OSD] メニュー**を選択します。
 - ボタンを上動かすと、GameVisual ホットキーが有効になります。ホットキー機能を変更するには、**MyFavorite > ショートカット > [OSD] メニュー**を選択します。
 - ボタンを下動かすと、ピクセルクリーニングのホットキーが有効になります。ホットキー機能を変更するには、**MyFavorite > ショートカット > [OSD] メニュー**を選択します。
4. 電源ボタン
- モニターの電源をオン/オフにします。

1.3.2 後面図



1. DC-IN ポート。このポートは電源コードを接続します。



- 重要：本製品付属の AC アダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
- 付属の AC アダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障、事故の原因となります。

2. HDMI-1 ポート。このポートは HDMI 対応デバイスを接続するためのものです。

3. HDMI-2 ポート。このポートは HDMI 対応デバイスを接続するためのものです。

4. **DisplayPort**。このポートは DisplayPort 互換デバイスに接続するためのものです。
5. **ケンジントンロックスロット**。
6. **USB 3.2 Gen 1 Type-C (DP Alt モードに対応)**。DisplayPort/USB Type-C 対応デバイスと接続します。このポートは、USB 電源とデータ配送に対応する USB 電源とデータ配信に対応する USB アップストリームケーブルも接続できます (信号ソースによります)。








このポートは、65W の給電で出力電圧 5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/3.25A を供給し、90W の給電で 5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/4.5A を供給します。USB Type-C - Type-A ケーブルを接続すると、モニターへの USB Type-A ポート (ダウンストリーム) を有効にします。

7. **USB 3.2 Gen 1 Type-B**。このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。
8. **USB 3.2 Gen 1 Type-A**。これらのポートは USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
9. **USB 3.2 Gen 1 Type-A**。このポートは USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
10. **イヤフォン ジャック**。このポートは、HDMI/DisplayPort/USB Type-C ケーブルが接続されているときにしか使用できません。
11. **SPDIF 出力 (Optical Digital Audio Out)**。この出力ポートは、SPDIF 入力を含むデバイスと接続します。
12. **AURA RGB/AURA Sync (Armoury Crate ソフトウェアにて操作)**。

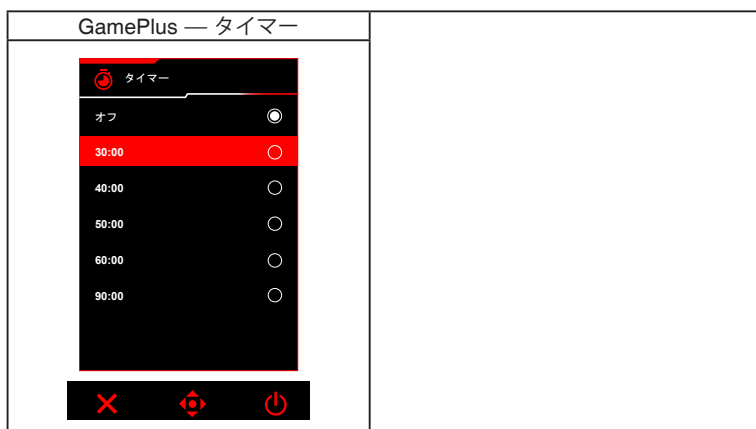
1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能にはツールキットが備えられていますので、楽しむゲームのタイプによって、より高度なゲーム環境を実現できます。6 つの十字オプションを持つ十字オーバーレイを使うと、ゲームに最適なオプションを選択できます。また、ディスプレイの左側に配置できるタイマーとストップウォッチもありますので、経過時間を確認することができます。さらに、FPS (1 秒あたりのフレーム数) カウンターにより、ゲームがどれほどスムーズに実行されているかを知ることができます。FPS カウンター、十字線、タイマー、ストップウォッチの位置は、(5 方向) ボタンで移動できます。スナイパー機能 (ご使用の機器で HDR が無効になっている場合にのみ有効です) は、最初のシューター用にカスタマイズされています。拡大倍率と、配置の種類を順番にナイトビジョンモードで表示します。ディスプレイ整列を活用すると、複数のモニターを完璧に配置できるように、スクリーンの 4 辺に配置線が表示されます。

GamePlus を有効にする：

1. GamePlus ショートカットボタンを押します。
2.  (5 方向) ボタンを上下に動かして機能を選択します。
3.  (5 方向) ボタンを押すと、選択した機能がアクティベートされます。または、設定が表示されます。
4.  (5 方向) ボタンを上下に動かして設定をナビゲートします。目的の設定をハイライトして  (5 方向) ボタンを押して有効にします。
5.  閉じるボタンを押すと終了します。








1.3.4 GameVisual 機能

GameVisual 機能は、手軽に様々な画像モードを切り替えられる便利な機能です。

GameVisual を有効にする：

1. GameVisual ショートカットボタンを押します。
2.  (5 方向) ボタンを上下に動かして設定を選択します。
3.  (5 方向) ボタンを押すと有効になります。
4.  (5 方向) ボタンを左に動かすと 1 つ戻ります。または、**X** 閉じるボタンを押して終了します。
 - **シーンモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で風景画像を表示したいときに適しています。
 - **レースモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でレースゲームを楽しみたいときに適しています。
 - **映画モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でムービーを鑑賞したいときに適しています。
 - **RTS/RPG モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で RTS (Real-Time Strategy)/RPG (Role-Playing Game) を楽しみたいときに適しています。
 - **FPS モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でファーストパーソンシューティングゲームを楽しみたいときに適しています。
 - **sRGB 校正モード**：PC から画像やグラフィックを表示したいときに適しています。
 - **MOBA Mode**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でマルチプレイヤーのオンラインバトルアリーナゲームを楽しみたいときに適しています。

- **ナイトビジョン**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術による暗い風景でのプレイを楽しみたいときに適しています。
- **ユーザーモード**：その他のアイテムは色調整で調整可能です。



- **sRGB 校正モード**では、ユーザーが次の機能を設定することはできません：**Shadow Boost**、**均一輝度**、**コントラスト**、**ブルーライト低減**、**ディスプレイの色空間**、**カラー**、**彩度**、**6 軸彩度**、**ガンマ**。
- **MOBA Mode**では、ユーザーが次の機能を設定することはできません：**Shadow Boost**、**VividPixel**、**彩度**、**6 軸彩度**。
- **ナイトビジョンモード**では、ユーザーが次の機能を設定することはできません：**彩度**、**6 軸彩度**。

1.3.5 その他の機能

- **HDR**

本製品は HDR フォーマットに対応します。HDR コンテンツが検出されると「HDR オン」というメッセージが表示され、OSD メニューが開きます。

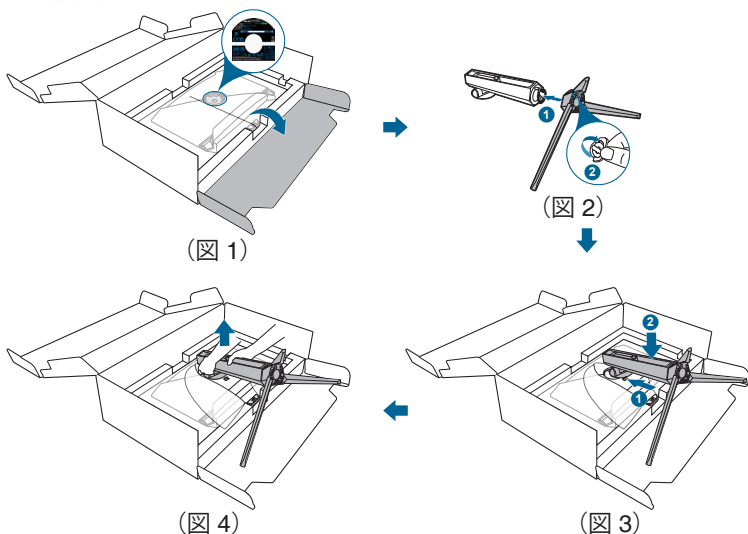


- HDR コンテンツを表示しているときには、次の機能は使用できません：**ELMB**、**PIP/PBP**、**GameVisual**、**Shadow Boost**、**コントラスト**、**ブルーライト低減**、**カラー**、**ガンマ**、**彩度**、**省電力**、**ディスプレイの色空間**、**6 軸彩度**、**スナイパー**、**スナイパー暗視**、**音源**、**均一輝度**。
- HDR が有効のとき、輝度を調整するには**画像 > HDR 設定 > 輝度調整可能**を選択します。

2.1 アーム / ベースの取り付け

モニターのベースを組み立てるには、以下の手順に従います。

1. 図に示すとおり、箱を開けます。(図 1)
2. ベースをアームに挿入します。付属のネジを使って、アームをベースに固定します。(図 2)
3. アームをモニターに取り付けます。(図 3)
4. スタンドを持ってモニターをゆっくりと持ち上げて、平坦な面に置きます。(図 4)



モニターの破損を防ぐために、柔らかい布を掛けたテーブルの上に置くことをお勧めします。

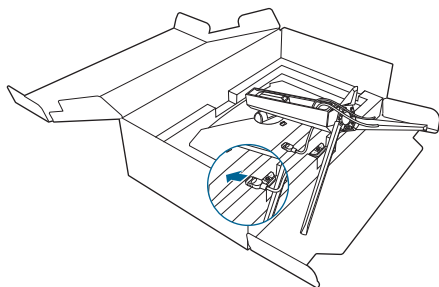


ベースのネジサイズ：M5 x 25 mm。

2.2 ケーブル管理

ケーブル管理用スロットを利用すると、ケーブルを整理することができます。

• ケーブルの整理

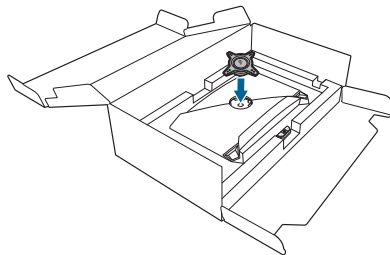
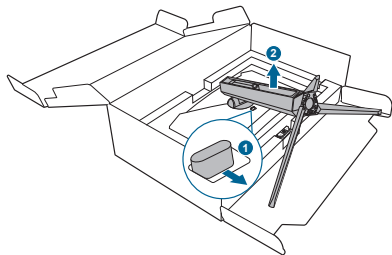


2.3 アーム / ベースを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)

このモニターの取り外し可能アームは、VESA 規格壁取り付け用に特別に設計されています。

アームの取り外し：

1. 取り外しボタンを押して、アーム / ベースをモニターから取り外します。
2. ROG 壁取り付けキットをモニターの背面に取り付けます。



モニターが破損したり、キズがついたりするため、取り扱いには十分ご注意ください。

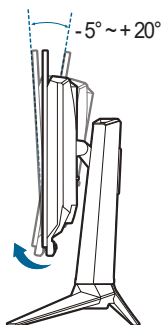


- VESA 壁取り付けキット (100 x 100 mm) は別売です。
- 22.7kg 以上の重量 / 荷重を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットのみを使用してください (ねじ寸法：M4 x 10 mm)。

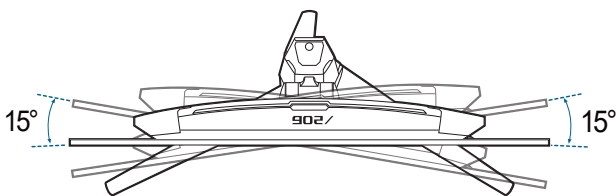
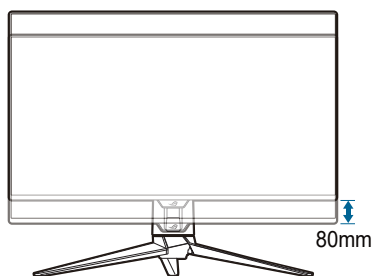
2.4 モニターを調整する

- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えるときにはスタンドを持ち、モニターが落ちないように保護してください。
- モニターの角度を $+20^\circ$ から -5° の間で調整し、左右どちらからでも 15° のスイベル調整が可能です。モニターの高さを 80 mm の範囲内で調整することもできます。

(チルト)



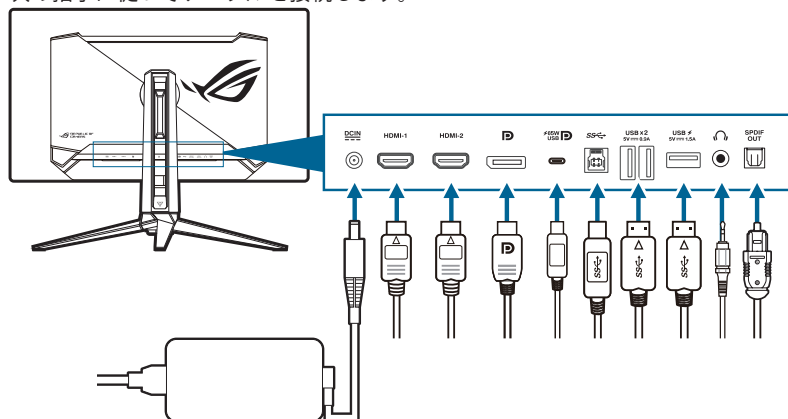
(高さ調整)



(回転)

2.5 ケーブルを接続する

次の指示に従ってケーブルを接続します。



- **電源コードの接続：**
 - a. 電源アダプターをモニターの DC IN 入力にしっかり接続します。
 - b. 電源コードの片方の端を電源アダプターに、もう片方の端をコンセントに接続します。
- **HDMI/DisplayPort/USB Type-C ケーブルを接続する：**
 - a. HDMI/DisplayPort/USB Type-C ケーブルの一方の端をモニターの HDMI/DisplayPort/USB Type-C ジャックに差し込みます。
 - b. HDMI/DisplayPort/USB Type-C ケーブルのもう一方の端をデバイスの HDMI/DisplayPort/USB Type-C ジャックに差し込みます。
- **イヤフォンを使用する：**オーディオケーブルをモニターのイヤフォンジャックに接続します。
- **USB 3.2 Gen 1 ポートを使う：**USB ケーブルを使用して、USB アップストリームケーブルの小さい方の端 (type B) をモニターの USB アップストリームポートに差し込み、大きい方の端 (type A) をコンピューターに最新の Windows 10/Windows 11 オペレーティングシステムがインストールされているか確認してください。これにより、モニターの USB ポートを使用できるようになります。
- **S/PDIF 光学デジタル オーディオケーブルを接続する：**スピーカーをモニターの SPDIF 出力ポートに接続します。



これらのケーブルを接続するとき、OSD メニューの入力選択項目から希望の信号を選択することができます。



電源コードや接続ケーブルを交換する場合は、ASUS カスタマーサービスまでお問合せください。



ファームウェアの更新には、USB ケーブルもご使用いただけます。

2.6 モニターの電源を入れる/切る

• モニターの電源を入れる：

⏻ 電源ボタンを押してモニターをオンにします。電源ボタンの位置については 1-2 ページを参照してください。電源インジケータ機能が有効のとき入力源が検出されると、電源 LED が赤く点灯してモニターがオンになっていることを知らせます。電源 LED は省電力モードでは点灯しません。モニターの電源がオフのときには、どのボタンを押してもモニターがオンになりません。

• モニターの電源を切る：

モニターの電源を切るには、2 つの方法があります。

- ⏻ 電源ボタンを 2 回押してモニターをオンにします。
- ⏻ 電源ボタンを押してモニターをオンにします。ナビゲーション (5 方向) ボタンを使って「電源オフ」を選択し、ナビゲーション (5 方向) ボタンで確定します。












給電を切断したい場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。モニターからは電源アダプターを抜かないでください。

3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

3.1.1 設定の仕方



1. モニターをオンにした後、（5方向）ボタンを押して OSD メニューを有効にします。
2. （5方向）ボタンを上下に動かして機能をナビゲートします。目的の機能をハイライトして （5方向）ボタンを押して有効にします。選択した機能にサブメニューがある場合、（5方向）ボタンを再度上下に動かしてサブメニュー機能をナビゲートします。目的のサブメニュー機能をハイライトして （5方向）ボタンを押すか、（5方向）ボタンを右に動かして有効にします。
3. （5方向）ボタンを上下に動かして、選択した機能の設定を変更します。
4. OSD メニューを終了して保存するには、 閉じるボタンを押すか、OSD メニューが消えるまで （5方向）ボタンを繰り返します。他の機能を調整するには、ステップ 1-3 を繰り返します。

3.1.2 OSD 機能の説明

1. ゲーミング



- **可変リフレッシュレート**：可変リフレッシュレート対応* グラフィックソースが電力を節約するために標準コンテンツのフレームレートでディスプレイのリフレッシュレートをダイナミックに調整し、スタッターを防止しながら、ディスプレイ更新の遅延を低減します。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります。PIP/PBP、ELMB、アスペクトコントロール。

* 可変リフレッシュレートは 48Hz ~ 240Hz でしか有効にできません。

* 対応する GPU、最低 PC システム、ドライバ要件については、GPU の製造元にお問い合わせください。

- **ELMB**：ELMB (Extreme Low Motion Blur)。



この機能は、リフレッシュレートが 120Hz の場合に限り使用可能です。

この機能が有効の場合は、次の機能は使用できません。可変リフレッシュレート、ブルーライト低減、アスペクトコントロール、HDR、PIP/PBP、均一輝度。

この機能が有効のときの最大輝度は 70 です。

- **GamePlus**：詳細は、[1.3.3 GamePlus 機能](#)を参照してください。
- **GameVisual**：詳細は、[1.3.4 GameVisual 機能](#)を参照してください。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります：HDR。

- **Shadow Boost**：ダークカラー強化は、モニターのガンマ曲線を調整して暗色を鮮明にし、暗いシーンや被写体を見やすくします。



この機能は、シーンモード、レースモード、映画モード、RTS/RPG モード、FPS モード、ナイトビジョンモード、ユーザーモードでのみ使用できます。

- **ASUS DisplayWidget Center**：ASUS DisplayWidget Center に関する情報を読めるように、QR コードが表示されます。

2. 画像



- **明るさ**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **均一輝度**：この機能が有効のとき、スクリーンに別のスクリーンサイズで表示されている場合はスクリーンの最大輝度は調整されません。
- **コントラスト**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **VividPixel**：表示された映像の輪廓を強化し、画面に高品質画像を生成します。
- **HDR フォーマット**：2 つの HDR フォーマットがあります。
 - **HDR10**：HDR 10 フォーマットに対応します。
 - **DolbyVision**：DolbyVision フォーマットに対応します。



この機能を使用するには、ファームバージョンが MCM105/305 以上でなければなりません。ご使用のファームウェアがこれよりも古い場合は、本機のサポートページから最新版をダウンロードしてアップグレードしてください。

- **HDR 設定 (ハイダイナミックレンジ設定)**：4 つの HDR モードがあります。
 - **Gaming HDR**：無効にできない内蔵 **Dynamic Brightness Boost** 機能を含みます。
 - **Cinema HDR**：無効にできない内蔵 **Dynamic Brightness Boost** 機能を含みます。
 - **Console HDR**
 - **DisplayHDR 400 True Black**
 - **輝度調整可能**：輝度調整可能機能を有効にすると、HDR の輝度を調整することができます。HDR PQ 曲線は、HDR モードで輝度調整可能が**オン**のとき影響を受けます。
 - **Dynamic Brightness Boost**：この機能は、**Console HDR** で使用するよう設計されています。この機能を有効にすると、HDR 輝度が向上されます。

- **DolbyVision Setting** : 3 つの DolbyVision モードがあります。
 - **DolbyVision Bright**
 - **DolbyVision Dark**
 - **DolbyVision Gaming**



この機能を使用するには、ファームバージョンが MCM105/305 以上でなければなりません。ご使用のファームウェアがこれよりも古い場合は、本機のサポートページから最新版をダウンロードしてアップグレードしてください。



DolbyVision Setting は、HDR フォーマットが **DolbyVision** であり、モニターが DolbyVision コンテンツを受信したときに限り有効になります。



HDR コンテンツを表示しているときには、次の機能は使用できません：**ELMB**、**PIP/PBP**、**GameVisual**、**Shadow Boost**、**コントラスト**、**ブルーライト低減**、**カラー**、**ガンマ**、**彩度**、**省電力**、**ディスプレイの色空間**、**6 軸彩度**、**スナイパー**、**スナイパー暗視**、**音源**、**均一輝度**。

- **アスペクトコントロール** : ゲーミングのシナリオに応じて、アスペクト比を **16:9** または **四角** に調整できます。
 - **16:9** : FPS ゲーミングサイズを向上させるには、**フル画面** から埋める、**27 インチシミュレーション**、**24.5 インチシミュレーション** を選択します。または、Windows のディスプレイ設定で、27" に対しては解像度 3288 x 1850、24.5" に対しては解像度 2992 x 1684 など **ドット・バイ・ドット** を選択することができます。
 - **四角** : アスペクト比には **フル画面**、**同等**、**ドット・バイ・ドット** など、異なるスクリーンサイズも選択できます。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります。**可変リフレッシュレート**、**PIP/PBP**、**ELMB**。

- **ブルーライト低減** :
 - **オフ** : 変更なし。
 - **レベル 1-4** : レベルが高くなるほど、ブルーライトの量が少なくなります。ブルーライト低減を有効にすると、レースモードのデフォルト値が自動的にインポートされます。レベル 1 からレベル 3 の間では、ユーザーが調整できる機能は明るさです。レベル 4 は最適化された設定です。明るさはユーザーが調整することはできません。



このモニターはブルーライト低減パネルを使用しており、工場出荷時の初期値 / 初期設定モードで TÜV Rheinland ブルーライト低減ハードウェアソリューションに準拠しています (明るさ : 65%、コントラスト : 80%、CCT : 6500K、プリセットモード : レースモード、電源設定 : はい) 。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります。**ELMB**。

- 目の疲れを軽減するためには、次のアドバイスを参考にしてください。
- 長時間コンピューターの前に座っている場合は、時々休憩を入れてください。コンピューターを1時間連続操作した後は、短い休憩（5分以上）を取ってください。1回長い休憩を取るよりも、何度か短い休憩を取る方が効果的です。
- 目の疲れやドライアイを防止するには、定期的によくある物を見つめて目を休めてください。
- 目の体操をすると、目の疲れを軽減できます。次に紹介する体操を時々行ってください。目の疲れがとれないときには、病院を受診してください。目の体操：(1)目を上下に動かす (2)目をゆっくりと回す (3)目を対角状に動かす。
- 強いブルーライトは目の疲れやAMD（加齢性黄斑変性症）を誘発します。ブルーライト低減をご使用になると、70%（最大）のブルーライトを削減してCVS（コンピューター視覚症候群）を防止することができます。

3. 色



- **ディスプレイの色空間**：モニターの色出力のカラースペースを選択します。
- **カラー**：8種類のモードがあります：4000K、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、10000K、ユーザーモード。
- **彩度**：調整範囲は0～100です。



この機能は、**sRGB 校正モード**、**MOBA Mode**、**ナイトビジョン**が選択しているときには使用できません。

- **6軸彩度**：R、G、B、C、M、Yの彩度を調整します。
- **ガンマ**：カラーモードを**1.8**、**2.0**、**2.2**、**2.4**、**2.6**に設定します。

4. 入力選択



- **自動入力検出**：有効にすると、システムが一番最後に挿入した I/O ポートを自動的に選択します。
- **USB-C、DisplayPort、HDMI-1、HDMI-2**：入力源を手動で選択します。

5. PIP/PBP

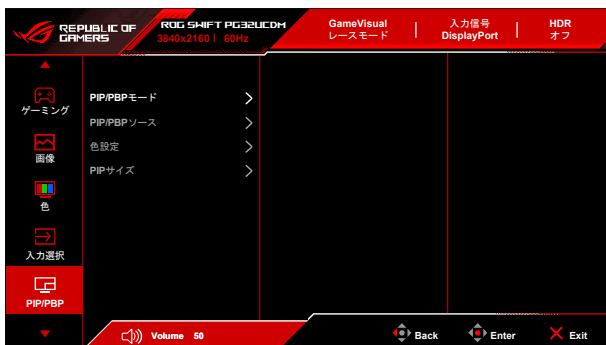
PIP/PBP では、映像入力源から接続されたサブ画面を開くことができます。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります。**可変リフレッシュレート、アスペクトコントロール、ELMB、DSC サポート。**

PIP/PBP モードは 60Hz で使用されます。

PIP/PBP モードは HDR 機能に対応しません。



- **PIP/PBP モード**：PIP、PBP モードを選択します。またはオフにします。
- **PIP/PBP ソース**：各 PIP/PBP 画面に対して映像入力源を選択します。
- **色設定**：各 PIP/PBP 画面に対して **GameVisual** モードを設定します。
- **PIP サイズ**：PIP サイズを小さい、中、大きいに調整します。

6. 照明効果



- **Aura Sync**：対応するすべてのデバイスで Aura RGB 照明効果を同期できる、Aura Sync 機能をオン/オフにします。



次の機能は、この機能がオンの時には無効になります：**Aura RGB**。

- **Aura RGB**：次の 5 種類の中から選択できます：**オフ**、**Rainbow**、**Color Cycle**、**Static**、**Breathing**、**Strobing**。Static、Breathing、Strobing モードについては、**R/G/B/C/M/Y** 色を手動で変更できます。



この機能は、**Aura Sync** が有効になっているときにはご使用いただけません。

- **照明モーション**：スタンドの照明の輝度レベルを選択します。調整可能な範囲は、「オフ」から「**レベル 3**」です。

7. MyFavorite



- **ショートカット**：
 - **ショートカット**：ショートカットボタンにショートカットを割り当てます。



特定の機能が選択されたりアクティブになっているとき、ショートカットボタンがサポートされないことがあります。選択できる機能：**GamePlus**、**GameVisual**、**明るさ**、**ミュート**、**Shadow Boost**、**コントラスト**、**入力選択**、**HDR 設定**、**ブルーライト低減**、**カラー**、**ボリューム**、**キーボードのホットキー**、**KVM**、**ピクセルクリーニング**、**カスタマイズした設定-1**、**カスタマイズした設定-2**。

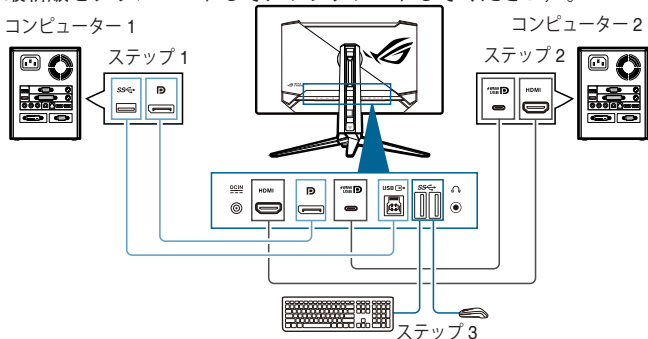
- **カスタマイズした設定：**
 - **設定 1/設定 2：**モニターに全設定を読み込み/保存します。

8. システム

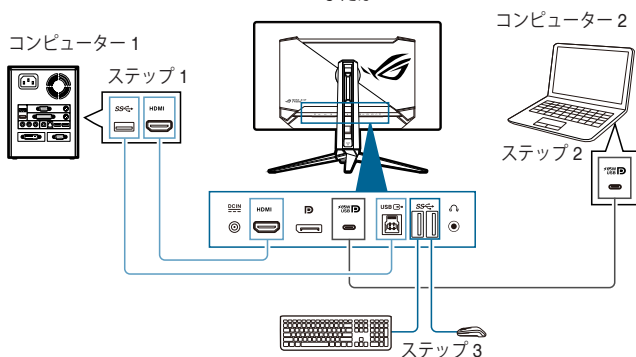


- **言語：**英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語、ウクライナ語、ベトナム語の23の言語から選択できます。
- **サウンド：**このメニューからサウンド関連の設定を行います。
 - **ボリューム：**調整範囲は0～100です。
 - **ミュート：**モニターの音源をオン/オフにします。
 - **音源：**モニターのサウンドソースを決定します。
 - **サウンド出力：**サウンド出力を**ライン出力**または**SPDIF**に設定します。**SPDIF**が選択されているときには、**ボリューム**は調整できません。
- **USB 設定：**USB ポート設定を構成します。

- KVM**：USB ダウンストリームポートを USB Type-C または USB Type-B アップストリームポートに切り替えます。また、**自動 KVM 検出**を選択すると、自動的にモニターが KVM に切り替えることができます（この機能を使用するには、ファームウェアバージョンが MCM103/303 以上でなければなりません。ご使用のファームウェアがこれよりも古い場合は、本機のサポートページから最新版をダウンロードしてアップグレードしてください）。



または



- Type-C 帯域幅**：USB 2.0 または USB 3.2 対応の USB Type-C を選択します。DSC サポートがオンのときには、USB 3.2 は最大で 3840 x 2160@144Hz となります。
- USB Hub**：スタンバイモード中の USB Hub の可用性を設定します。



この機能は、**Aura Sync** が有効になっているときには使用できません（待機中オンのとき）。

- キーボードのホットキー**：キーボードのホットキーを有効にします。キーボードのホットキーの定義は次のとおりです。

- キーボードのホットキー 1 (CTRL+ALT+Q)：KVM 切り替えと PIP 切り替え
- キーボードのホットキー 2 (CTRL+ALT+W)：カスタマイズ設定の切り替え
- キーボードのホットキー 3 (CTRL+ALT+E)：ピクセルクロッキング



- この機能は、USB アップストリームポートが接続され、キーボードがモニターの USB ダウンストリームポートに接続されている場合にのみ使用できます。
- キーボードのホットキー 1 を使用するとき、キーボードがロックされている場合は、次のキーを組み合わせることでロックを解除してください。Ctrl+num lock、または Alt+num lock。
- キーボードのホットキー 1 は、KVM および / または PIP 機能が有効の場合にのみ使用できます。

• USB-C 充電：

- **65 W**：USB Type-C ポートは、65 W 給電を実行します。
- **90 W**：USB Type-C ポートは、90 W 給電を実行します。最大帯域は 65 です。
- **近接センサー**：この機能が有効であり、あらかじめ設定した時間を超えてシステムが 50 cm - 110 cm 以内に被写体を検出できないときには（選択肢により）、モニターは自動的にオフになります。



- ユーザーが暗い色の服を着ているときと、明るい色の服を着ているときとでは、反応範囲が若干異なります。黒い服、または暗い色の服を着ているときには、感度を高に設定してください。
- 人間の動作が再度検出されると、モニターは標準の明るさに戻ります。省エネモードで一定時間が経過すると、モニターはスタンバイモードに入ります。
- センサーが機能しなくなるため（誰かが前に立っていると誤判定する可能性）、センサーの正面（50 cm から 110 cm の範囲）に物を置かないでください。

- **電源インジケータ**：電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック**：電源キーを有効または無効にします。
- **キーのロック**：すべての機能キーを無効にします。◀▶ (5 方向) ボタンを 5 秒以上上下に動かしてその状態を保持すると、キーロック機能がキャンセルになります。
- **電源設定**：
 - **標準モード**：標準モード設定を使用すると、電力消費量が高くなります。
 - **省電力モード**：省電力モードを使用すると、ルミナンスの効果が限定的になります。



省電力モードを選択すると、電力を消費する一部の機能が無効になります。機能を有効にする場合は、標準モードを選択します。



省電力モードを有効にする前に、HDR 機能をオフにしてください。

- **メニュー設定：**
 - OSD ポジションを調整します。
 - メニュー タイムアウトを 10 ~ 120 秒の範囲で調整します。
 - OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
 - DDC/CI 機能の有効/無効を切り替えます。
- **画面保護：**スクリーンセーバー関連の設定を行います。スクリーンが一定時間オンになったままのとき、映像の焼き付きに関して画質を向上させます。
 - **スクリーンセーバー：**スクリーンセーバー機能を有効/無効にします。スクリーンの輝度は、スクリーンに何も変化がない場合は自動的に下げられます。
 - **ピクセルクリーニング：**モニターが長時間オンになったままのとき、スクリーンに生じ得る問題を測定します。この処理には約 6 分かかります。モニターがオフのときに、自動的に有効になります。処理中は電源コードを抜かないでください。モニターの電源がオンの場合は、ピクセルクリーニングが作動停止します。
 - **ピクセルクリーニングのリマインダー：**ピクセルクリーニングのリマインダーの表示を有効/無効にします。
 - **画面の移動：**映像がディスプレイパネルに焼き付いてしまわないように、スクリーンの動きレベルを選択します。
 - **ロゴの自動輝度：**この機能を有効にすると、ロゴの輝度が自動的に調整されて画質に関する問題を補正します。
- **DisplayPort ストリーム：**グラフィックカードとの互換性。グラフィックカード対応の DP バージョンに応じて **DisplayPort 1.2** か **DisplayPort 1.4** を選択します。
- **DSC サポート：**DisplayPort Display Stream 圧縮。
- **HDMI CEC：**モニターからコンソール機器またはセットアップボックス (Apple TV、Sony PlayStation、Xbox シリーズ X/S、Nintendo Switch など) をオン/オフにできます。デフォルト設定は**オフ**です。



この機能を使用するには、ファームバージョンが MCM103/303 以上でなければなりません。ご使用のファームウェアがこれよりも古い場合は、本機のサポートページから最新版をダウンロードしてアップグレードしてください。



モニターがオンのとき、CEC ソースが自動的にオンになります（その逆も同様です）。CEC ソースがオンのとき、モニターは自動的にオンになります。

- **色校正：**
 - **色校正レポート：**このモニターの色校正レポートを表示します。
- **情報：**モニター情報を表示します。
- **すべてのリセット：**「はい」でデフォルト設定を復元できます。

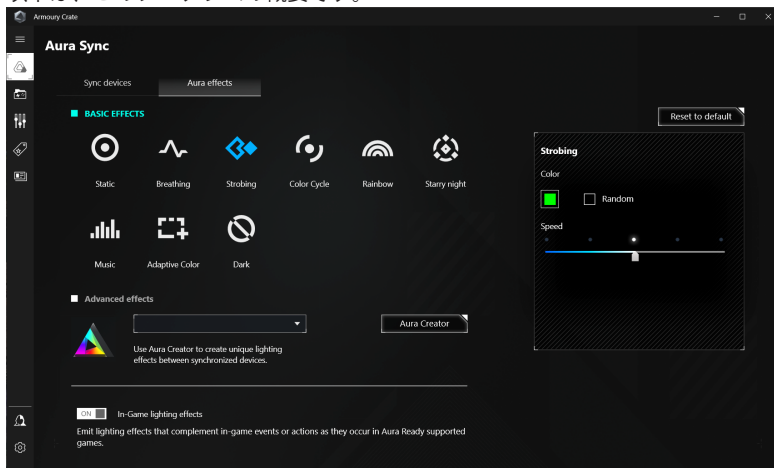
3.2 Aura

Armoury Crate とは、モニター、マザーボード、グラフィックカード、デスクトップ PC など、対応するデバイスでカラフルな LED を制御するためのソフトウェアプログラムです。Aura ではこれらのデバイスの RGB LED の色を調整し、別の照明効果を選択できます。これらを調整すると、LED の色を調整することもできます。

Aura を有効にする：

1. OSD メニューで **Aura Sync** 機能を有効にします。
2. モニターの USB 3.2 Gen 1 アップストリーム ポートとコンピューターの USB ポートを接続します。
3. Armoury Crate をインストールし、コンピューターを再起動します。
4. Armoury Crate を実行します。

以下は、このプログラムの概要です。



- モニターとコンピューターの間での USB アップストリーム接続が切断された場合は、モニターの USB 3.2 Gen 1 アップストリーム ポートをコンピューターに再度接続してからコンピューターを再起動すると、Aura 機能を再開できます。
- 詳細は、https://rog.asus.com/innovation/armoury_crate/ をご覧ください。

3.3 仕様の要約

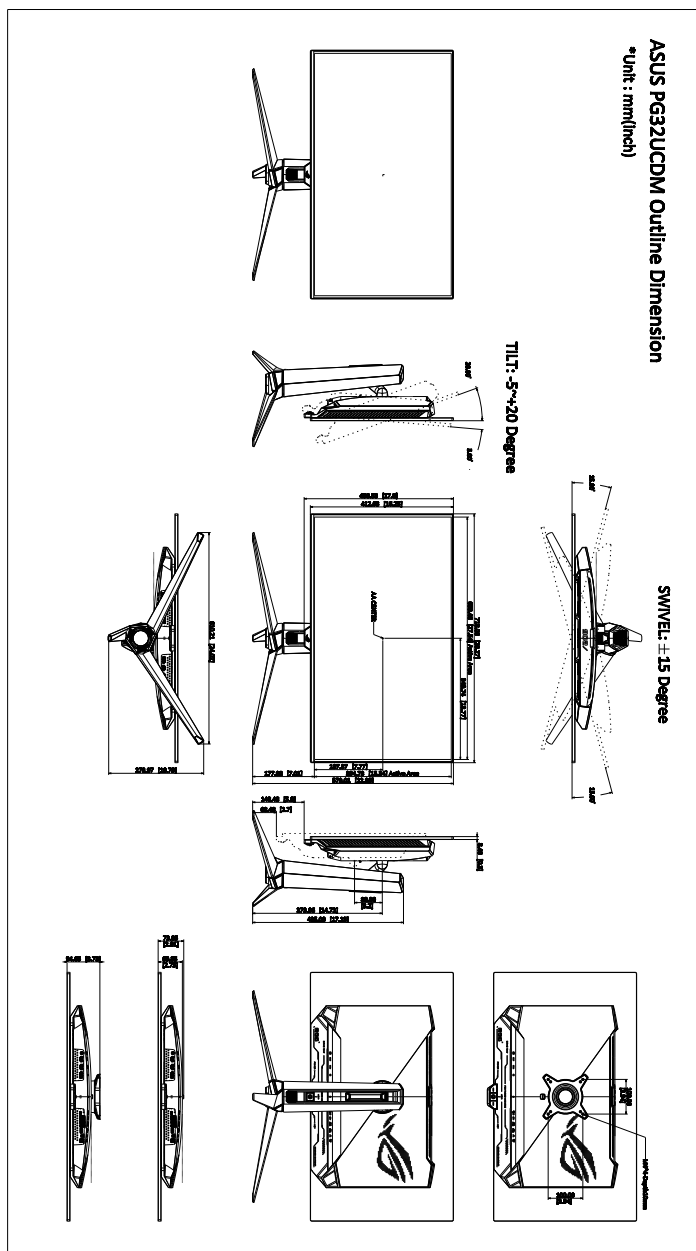
パネルタイプ	OLED
パネルサイズ	31.5" (16:9、80.3 cm) ワイド画面
最大解像度	3840 x 2160
ピクセルピッチ	0.1814 mm x 0.1814 mm
明るさ	250 cd/m ² 、1000 cd/m ² (ピーク)
コントラスト比 (標準)	1,500,000:1
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	1073.7 百万 (10 ビット)
色域	DCI-P3 99%
応答時間	0.03 ms
カラーの選択	8 つのカラー
デジタル入力	HDMI v2.1 x 2、DisplayPort v1.4 x 1、USB Type-C x 1
イヤフォン ジャック	あり
SPDIF 出力	あり
オーディオ入力	なし
スピーカー (内蔵)	なし
USB 3.2 Gen 1 ポート	1 x USB Type-C 1 x USB 3.2 Gen 1 Type-B 3 x USB 3.2 Gen 1 Type-A
USB 2.0 ポート	なし
色	黒
電源 LED	赤 (オン) / 橙色 (スタンバイ) / オレンジ色に点滅 (ピクセルクリーニング)
チルト	+20° ~ -5°
回転	+15° ~ -15°
ピボット	なし
高さ調整	80 mm
ケンジントロック	あり
電圧定格	AC : 100 ~ 240 V DC : 20.0V === 14.0A (AC アダプター)
消費電力	電源オン : < 42 W** (標準)、スタンバイ : < 0.5 W、 電源オフ : < 0.3 W
温度 (動作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
スタンドなしの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	718 x 430 x 74 mm
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	718 x 579 x 274 mm (スタンドあり、最高) 718 x 499 x 274 mm (スタンドあり、最低) 868 x 514 x 238 mm (パッケージ)
重量 (およそ)	6 kg (スタンド含まず)、8.8 kg (純量)、15.2 kg (総量)

多言語	23 の言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語、ウクライナ語、ベトナム語）
付属品	クイックスタートガイド、保証書カード、電源アダプター、電源コード、HDMI ケーブル（別売り）、DisplayPort ケーブル（別売り）、USB Type-A から Type-B 変換ケーブル（別売り）、USB Type-C ケーブル（別売り）、封筒入り ROG ウェルカムカード、ROG 壁取り付けキット、ROG ステッカー、ROG ポーチ
法令準拠と規格	cTUVus、FCC、ICES-3、CB、CE、ErP、WEEE、EU Energy label、UkrSEPRO、Ukraine Energy、CU、CCC、China Energy Label、BSMI、RCM、MEPS、VCCI、PSE、PC Recycle、J-MOSS、KC、KCC、KMEPS、PSB、RoHs、CEC、Windows 10 & 11 WHQL、TUV Flicker free、TUV Low Blue Light

*仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

**オーディオ/USB/カードリーダーを接続せずに、200 ニトのスクリーン輝度を測定しました。

3.4 アウトライン寸法



3.5 トラブルシューティング（よくあるご質問）

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none">ボタンをどれでも押してモニターがオンモードであることを確認します。電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。電源スイッチがオンになっているかどうかをチェックします。
電源 LED が橙色に点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターがオンモードであることを確認します。信号ケーブルがモニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。コンピューターを他のモニターと接続して、コンピューターが正しく動作することを確認します。
画面画像が明るすぎる/暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルがモニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。電気障害を起こす可能性のある電気デバイスを遠ざけます。
画面画像の色に異常がある（白が白に見えない）	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。OSD ですべてのリセットを実行します。OSD で赤/緑/青の色設定を調整するかカラーを選択します。
音が出ない/音声が低い	<ul style="list-style-type: none">HDMI/DisplayPort/USB Type-C ケーブルがモニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。モニターと HDMI/DisplayPort/USB Type-C デバイスのボリューム設定を調整します。コンピューターのサウンドカードドライバが適切にインストールされ、有効になっていることを確認します。
HDR コンテンツが正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none">入力源が HDR 再生に対応しているか確認してください（システム設定が正しく、最新のソフトウェアがインストールされていること）。コンテンツが HDR エンコード化されていることを確認してください。

3.6 サポートするオペレーティングモード

- ネイティブタイミング

解像度周波数	リフレッシュレート
640 x 480	60/75Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60/75Hz
1024 x 768	60/75Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
2560 x 1440	60/120/240Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60/100/120/240Hz

- 2 乗タイミング

解像度周波数	リフレッシュレート
640 x 480	60/75Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60/75Hz
1024 x 768	60/75/240Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60/240Hz
1280 x 1024	60Hz
1440 x 1080	240Hz
1600 x 1200	60Hz
1728 x 1080	240Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
1920 x 1440	240Hz
2560 x 1440	60Hz (DisplayPort のみ)

解像度周波数	リフレッシュ レート
2560 x 1440	120/240Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60/100/120Hz

- **16:9 (24.5 インチシミュレーション) アスペクト制御タイミング**

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60/75Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60/75Hz
1024 x 768	60/75Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
2560 x 1440	60Hz (DisplayPort のみ)
2560 x 1440	120/240Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
2992 x 1684	60/120/240Hz

- **16:9 (27 インチシミュレーション) アスペクト制御タイミング**

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60/75Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60/75Hz
1024 x 768	60/75Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60/100/120/240Hz

解像度周波数	リフレッシュ レート
2560 x 1440	60Hz (DisplayPort のみ)
2560 x 1440	120/240Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
3288 x 1850	60/120/240Hz

- **16:9 (ドット・バイ・ドット) アスペクト制御タイミング**

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60/75Hz
720 x 400	70Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60/75Hz
1024 x 768	60/75Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
2560 x 1440	60Hz (DisplayPort のみ)
2560 x 1440	120/240Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60/100/120/240Hz
2992 x 1684	240Hz
3288 x 1850	60/240Hz

- **PBP タイミング**

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60Hz
1024 x 768	60Hz
1280 x 720	50/60Hz

解像度周波数	リフレッシュ レート
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60Hz
1920 x 2160	60Hz
2560 x 1440	60Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60Hz

- PIP タイミング

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
800 x 600	60Hz
1024 x 768	60Hz
1280 x 720	50/60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1920 x 1080	24/25/30/50/60Hz
2560 x 1440	60Hz
3840 x 2160	24/25/30/50/60Hz

商標について

Dolby、Dolby Vision、ダブル D 記号は、Dolby Laboratories Licensing Corporation の登録商標です。Dolby Laboratories Licensing Corporation からのライセンスに基づいて生産されています。機密未公開製品。Copyright © 2013–2022 Dolby Laboratories。版權所有。





REPUBLIC OF
GAMERS

CE FC

